

令和4年度 第2回 学校運営協議会 議事録

校名	府立かわち野高等学校
校長名	校長 尾方 崇光

開催日時	令和4年11月28日(月) 15:20 ~ 17:00
開催場所	府立かわち野高等学校 2棟3階 アクティブラーニングルーム
出席者(委員)	蛭田会長、中野副会長、内田委員、江田委員、今井委員、渡邊委員
出席者(学校)	尾方校長、志村教頭、高須事務長、奥首席兼生徒指導部長、中田教務部長、 稲穂進路指導部長、3年学年主任 中村、吉本2年学年主任 吉本、1年学年主任 松村
傍聴者	—
協議資料	「学校再編整備計画資料」「スクール・ミッション案」「かわち野今後検討PT資料」
備考	

議題等(次第順)	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校長挨拶(校長:尾方 崇光) 2. 会長挨拶(会長:蛭田 勲) 3. 報告:学校再編整備計画について 4. 協議:授業見学について(ICTを活用した授業) 「観点別学習評価」について 「スクールミッション」について 「業務精選」について 5. 事務連絡:第3回の日程及び内容について 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・8月29日に教育委員会会議において提出された学校再編整備計画案(令和8年度に枚岡樟風高校に機能統合)について 説明⇒承認 ・授業見学について、今後のICTを活用した授業について⇒承認 ・観点別学習評価の進め方について⇒承認 ・スクールミッションについて説明(本校再編整備計画対象校のため、スクールポリシーの作成必要なし)⇒承認 ・「業務精選」について、校内PTで業務30%削減をめざしていく⇒承認 	
【委員からの意見】	
<ul style="list-style-type: none"> * 授業見学について <ul style="list-style-type: none"> ・<蛭田会長>:ICTを何のために使うかをすり合わせする必要がある ・<中野副会長>:東大阪市立中学校は「ipad」「Chromebook」と使い勝手が違う。「充電が切れる」「画面が割れる」等の課題は中学と同様。使うことが目的の1年めから学力向上に向けどのように活用するかへの移行。提出物をリアルタイムで確認できるシステムの活用。保護者向け文書の発出をするなら、保護者向けのモラル教育も必要では?一定のルールが必要。 ・<内田委員>:導入されたばかりで、小中学校に比べると取組みがまだまだ。有効な活用には、教員の成長も必要。不登校生徒にも活用できるのでは。失敗しながら色々やって欲しい。生徒の上達は思ったより早い。 ・<今井委員>:記憶の定着には、アナログな部分も必要。必要に応じて使い分けるハイブリッドの活用が必要では? ・<江田委員>:GoogleClassroomの活用で、生徒・保護者・学校がどうつながるかが重要。極端な話、保護者がいつでもオンライン授業見学できる仕組みもできるのでは?府教育庁にもさまざまなことを考えて頂く必要がある。 ・<渡邊委員>:TVの授業のよう。生徒の興味関心を引く授業をしてきている。 *「観点別学習評価」「スクールミッション」について、委員からの意見なし *「業務精選」について、内田委員より色々対話をして欲しい。課題を持つ生徒が多く入ってくると思うので、手厚い対応を期待する。蛭田会長から、かわち野の良さは「面倒見の良さ」なので、そこは外さないようにしてもらいたい。 	
日時	令和5年2月8日(水) 15:15 ~ 17:00
会場	府立かわち野高等学校 2棟3階 アクティブラーニングルーム